

JAみねのぶ

10月号



コープさっぽろ組合員親子が稲刈り体験
(八田重忠さん圃場、美唄市峰延町峰樺3区、9月9日)

■発行日/令和5年10月1日/No.1458号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

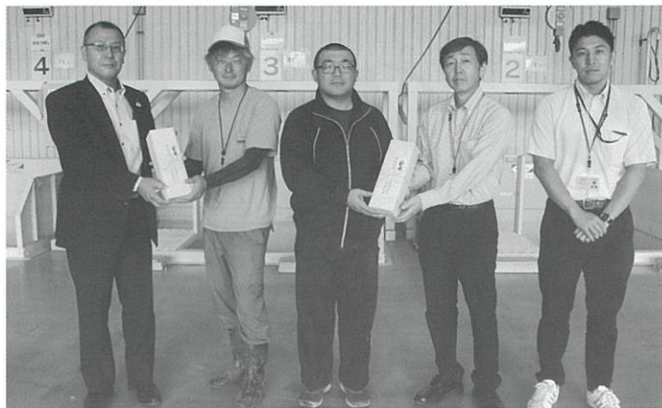
■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

**玄米ばら集出荷調製施設
昨年より9日早く新米搬入始まる**

9月5日、当JAの玄米ばら集出荷調製施設で令和5年産米の受け入れを始め、昨年より9日早いスタートとなりました。

8月の出穂期から登熟期までの高温の影響で稲の生育が進み、JA管内の稲刈り作業は早い方で8月27日から始まりました。

受け入れ開始に当たり、朝礼で伊藤組合長は「少しの気の緩みから事故につながる。安全第一で作業に当たってほしい」と従業員の前に挨拶しました。



一番投入を記念してJA役員から記念品を手渡しました

施設の搬入一番乗りは、美唄市光珠内町下中の沢の有限会社石黒園芸の代表、石黒明広さんと美唄市光珠内町北の大槻和洋さんで、一番乗りの皆さんに対して伊藤組合長から記念品を手渡しました。

石黒明広さんは「今年は高温が続いたので昨年より稲刈りは2週間早かった。8月下旬の強風の影響で一部倒伏し、刈り取り作業に遅れがでている」と話していました。

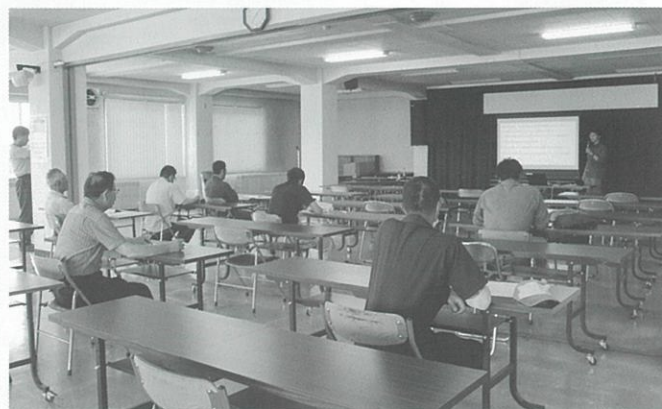
JAでは9月下旬まで約5000トの受け入れを予定しています。

秋まき小麦播種前講習会

8月29日、JA大会議室で当JA営農販売課は次年度の安定生産と品質向上に向けて、小麦の播種前講習会を開き、7人の生産者が参加しました。

講師に空知農業改良普及センターの服部専門普及指導員と谷主任を招き、R5優良事例から最終的な穂数を想定して考える栽培体系についてや播種後の積算気温から考える播種時期についてなどを説明しました。

講習会終了後の質疑応答では参加者から様々な質問が挙がり有意義な講習会となりました。



小麦播種前講習会の様子

**酒米「彗星(すいせい)」
刈り取り始まる**

9月15日、美唄市光珠内町の浅香邦彦さんの圃場で、当JAの純米大吟醸「一圓融合」の原料となる酒米を収穫しました。

4月30日に播種し、5月21日移植作業が行われ、昨年より11日早く稲刈り作業を始めました。

浅香さんと一緒に栽培に取り組む岡部卓磨さんは「今年は施肥量を変え、ケイ酸資材を散布するなどして高品質化に努めた。いい酒米ができていると期待している」と話していました。

収穫した米は当JAの施設で調整後、栗山町の酒造会社「小林酒造」で醸造され、2024年6月頃に販売される予定です。



コンバインで稲刈り作業をする岡部さん

**稲刈り・はさ掛け
親子30人が体験**

9月9日、美唄市峰延町峰樺3区の八田重忠さんの圃場で、生活協同組合コープさっぽろの組合員親子が稲刈りとはさ掛け体験を行いました。

コープさっぽろ組合員活動部と合同で行い、約30人の親子が参加しました。



鎌を手に稲を刈る子どもたち

農業振興課の高橋職員が稲の刈り方や収穫した稲の縛り方を説明し、当JA青年部員4人が指導に当たりました。子どもたちはJA職員やJA青年部員の指導を受けながら1株ずつ丁寧に刈り取っていました。
初めて体験した子どもは「鎌で刈り取るのが楽しかった。早くお米を食べたい」と笑顔で話していました。

10月中旬に今回収穫した稲の脱穀体験と料理教室を予定しています。



子どもたちが刈り取った稲をはさ掛けする
星野功平青年部長

高校生インターシップ受入

9月14日、美唄尚栄高校の2年生6人がインターシップに訪れました。

当JAの業務内容の紹介、経理業務体験、玄米ばら集出荷調製施設の見学を行いました。

玄米ばら集出荷調製施設では、受入した玄米を品位確定し、調製原料を調製タンクへ排出するオペレーション業務などを見学しました。

インターシップ終了後、生徒の皆さんは「今回の職業体験を今後の進路選択に活かしたい」と話していました。



経理業務体験の様子

園児40人が稲刈り体験

JAみねのぶ青年部は9月19日、美唄市光珠内町北の吉村惇さんの圃場で、美唄アカシヤ幼稚園、美唄めぐみ幼稚園、茶志内双葉保育園、進徳保育園の園児40人を対象に稲刈り体験を行いました。

青年部営農委員長の川端慶也さんが稲の刈り方を説明し、園児は青年部員8人と一緒に鎌を使って稲刈りを行いました。最初は恐る恐る稲を刈り取っていましたが、徐々にコツをつかみ和気あいあい

と順調に刈り終えました。収穫した稲は精米後に園児たちへプレゼントする予定です。



稲刈りを楽しむ園児たち



園児に稲の刈り方を教える吉村惇さん

10月の農協常会は農繁期のため休会します

**朝取り野菜生産者の会
「コープさっぽろ東店で農産物販売**

9月17日、朝取り野菜生産者の会はコープさっぽろ岩見沢東店で野菜の販売を行いました。

朝取り野菜生産者の会の会員5人が参加し、当日の朝に収穫したナスやキュウリをはじめ、秋野菜の南瓜やジャガイモ、玉ねぎなど数多く販売しました。

開店と同時に大勢のお客様が訪れ、目玉商品の玉ねぎの詰め放題は開始2時間で完売し大盛況となりました。



消費者におすすめの調理方法を教える
高坂文子さん(右から2人目)

**サッポロさとらんど
アグリフェスティバルに出展参加**

9月2日・3日に札幌市農業体験交流施設のサッポロさとらんどで農業を楽しく学ぶ体験型のイベント「さとらんどアグリフェスティバル」が開催されました。「農業の今を知る、農業への理解を深める体験が楽しみながら学べる」をテーマに北海道150周年フェアが主催し、空知産直センターさんと合同で参加しました。

空知産直センターさんは「玉葱の詰め放題」を実施、当JAは「お米に関するミニ講座」と「クイズ大会」と併せて当JAの取組



お米に関するミニ講座の様子

をループ動画で紹介したほか、直播栽培米向け品種「えみまる」のPRを行いました。玉葱の詰め放題には大勢のお客様が訪れ、家族で歓声をあげながら玉葱を詰めていました。またクイズ大会に参加したお子さん達からは「やった！当たったー！」「外れちゃった」と一喜一憂の声が響き渡りました。

クイズ終了後に「香りの畦みちハロー米ななつぼし」「土生米ふっくりんこ」「えみまる」の食べ比べサンプルセットを参加者全員に手渡しました。

この2日間は絶好の晴天の下、農業用ドローンの展示や野菜のす



玉葱詰め放題の様子

くい取り緑日、岩見沢農業高校を含む道内の農業高校6校が自校の取組を発表する「ALLHOKK AIDO食の学校祭」や「農校ワークショップ」といった農業に特化した様々な催しで大賑わいでした。

**8月臨時理事会の
開催について**

8月31日開催の臨時理事会において次の事項が決議・協議されました。

◇決議事項◇

1. 理事に対する資金の貸付について

◇協議事項◇

1. 令和5年産米に係るJA共計概算金単価の設定について

第8回(9月定例)

理事会開催

9月25日開催の第8回(9月定例)理事会において次の事項が決議されました。

◇決議事項◇

1. 取引のリスク評価書の改定について

2. 固定資産の修繕について

おくやみ申し上げます

上原 洋子さん (71歳) 9月15日
千歳市みどり台南4

報 徳

事業でもその他でも、
信頼関係が基本である



尊徳翁は次のように話された。論語に「信なればすなわち民にんず（まことがあれば人民から頼られる）」とある。意味深い言葉である。子と母の関係が良い例である。子は、自分がどんなに大事にしているものでも、一つも疑わずに母に預ける。これは、母は信頼できる存在であることが、子に通じている証明である。

私と、小田原藩の先君（大久保忠貞公）との間も同じである。忠貞様の私への桜町の仕法実施の委任は、仕法進行計画を一つ細かく説明することなく、年々の出納の計算もなしに、「十ヶ年の間、仕

法を任せる」との命令だけであった。このご信頼が、私がこの桜町に身を委ねようとした理由の一つである。

ここに着いた時に、さてこれからどのようにしていけば良いかと熟考している内に、日本の国は、大昔に外国から資本を借りて開いたものでなく、日本は日本の恵みを元にして開いたに相違ないことに、思いが至り、小田原本藩の下付金をお断りし、近郷の富裕者にも借り入れを頼まず、この四千石の地を日本に見立てて、復興の方法を勉強した。同時に、開闢の昔に葦原に一人降り立たれた神の覚悟を見習い、依頼心を持たず、卑怯な心も無しに、何を見ても羨むことなく、心中を清浄にしていようと覚悟し、信念としていたので、終に、信念が通じて、いろいろな願いが成就し始めて現在のようになった。

この覚悟が、ことを成功させる大本である。また、私の悟りの極意でもある。この覚悟が定まれば、廃れた村を復興するのも、廃絶した家を興すのも、簡単である。ただ、この覚悟一つである。

（夜一三四）

青年部からのお知らせ

「びばい新米収穫祭」初開催

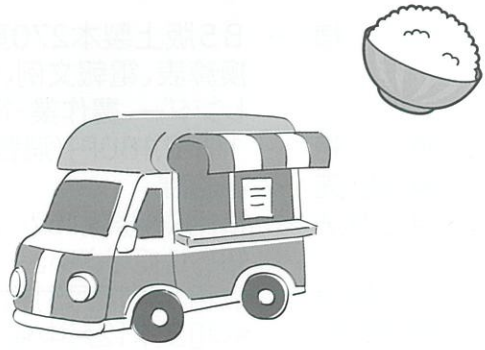
～新米炊き立てごはんを無料配布～



と き 令和5年10月22日(日) 10:00~15:00
 と ころ 中央公園特設会場(美唄市西2条南1丁目2)
 主 催 美唄市内三農協青年部連絡協議会

注目のイベント内容!

- 新米炊き立てごはん(ななつぼし&おぼろづき)を3,000名限定で無料配布!美味しいお米をゲットしよう!
- 日本一の直線道路、国道12号線の距離にちなんだ29.2mの「とりめしのり巻き作り」体験!
- ステーキや唐揚げ、ラーメンなどのキッチンカーも出店予定!



JA配置薬ご利用の皆様へ

「JAのくすり屋」としてお馴染みのJA北海道厚生連配置薬課です。
平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当地区を担当しておりました、堀 美鈴 推進員が9月をもちまして退職する事となりました。

10月からは現在月形町・新砂川地区を担当している黒島 史彰 推進員がお伺いさせていただきます。

今後も、なお一層のご要望に応えるよう努力してまいりますので、更なるご支援・ご愛顧とJA配置薬のご利用をよろしくお願い申し上げます。

※ お薬の不足の場合はお手数ですが、下記までご連絡ください。

黒島 史彰
(くろしま ふみあき)

携帯 090-8902-9619

・ JA北海道厚生連 医薬事業部 配置薬課

救急のよい クスリ一



フリーコール (0120) 99-41-93

受付時間：平日8：30～17：00



札幌市中央区北4条西1丁目1番地
北海道厚生農業協同組合連合会

『我が家の記録』(3年営農日誌)の購入希望取りまとめのご案内

農作業はもとより天候・気温や家庭の出来事等の記録を1冊に3年分を連記することが出来る『我が家の記録(3年営農日誌)』(令和6年～令和8年)の購入希望取りまとめを実施いたします。ご希望の方は是非この機会にお買い求めくださいますようお願いいたします。

1. 仕様 … B5版上製本270頁、附表(固定資産台帳、輪作実施(計画)表、慶弔費用、度量衡換算表、電報文例、冠婚葬祭贈答の心得、年齢早見表、メモ帳、住所録、3年分カレンダー、農作業・行動予定(実施)表、営農計画表・実績表)
2. 価格 … 1冊 2,180円(消費税込)
3. 申込先 … 総務課
4. 申込方法 … 電話(総務課：67-2111)又はファクス(67-2793)で、氏名・冊数・支払方法をお知らせください。
5. 申込期日 … 令和5年10月31日(火)
6. お渡し日 … 令和5年12月中旬

(JAみねのぶ総務課)

老人ホームの入居権 について、突然電話？

「老人ホームに入居したい人がいる、名義を貸して」との電話を受け承諾したが、その後、弁護士等を名乗る者から、「名義貸しは犯罪だ」と不安をあおられ、トラブルを回避するための費用として、数千万円を宅配便で送付してだまし取られる被害が発生しています。

「名義貸しは犯罪」
と言われたらサギです！



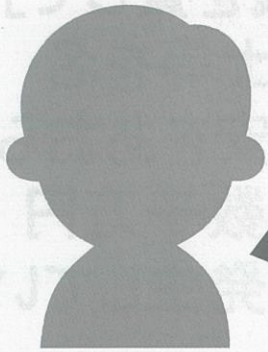
宅配便、小包や郵便等で現金を送るように
言われたらサギ！

突然の電話で、
「老人ホームの入居権」
の話が出たら、一度電話を切って
警察相談電話 #9110



北海道警察

自動音声ガイダンス の詐欺電話！！！！



NTTファイナンスです。
未納料金があります。
詳細は、1を押してください。

押してしまうと、職員をかたる者に
繋がって支払いを求められ、電子マ
ネーや現金をだまし取られてしま
います！

NTTファイナンスでは、自動音
声ガイダンスで、契約状況に関す
る事項や、回線の利用停止を通知
することは行っていません！



北海道警察



一般

知って得する農業者年金

**農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心して豊かな老後を！**

終身年金で
安心！



- ポイント1** 農業者なら誰でも入れる「終身年金」
- ポイント2** 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助
- ポイント3** 税制面で大きな優遇措置

詳しくは… <https://www.nounen.go.jp> 

ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」

●農業者年金の加入資格は3つだけ、農地の権利名義は不要

①年間60日以上農業に従事 ②65歳未満 ③国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）（ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

●保険料の設定は自由、加入・脱退も自由

保険料は月額2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められいつでも見直しが可能です。さらに加入・脱退も任意のため、経営状況等に応じ柔軟な対応が可能になります。（ただし、脱退一時金はなく、積立てた保険料は将来年金として受給できます）

●「終身」で年金を受給でき、万が一の場合は死亡一時金も

農業者年金は「終身年金」のため、一生涯、年金を受け取ることが出来ます。また、万が一、80歳前に死亡した場合は、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として、要件を満たす遺族の方が受け取り、死亡一時金は非課税です。（加入期間等により、保険料払込額を下回る場合があります。）

試算表 ～農業者年金の受給額の試算～

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	61万円	52万円	1,306万円	1,394万円
		2万円	960万円	80万円	68万円	1,718万円	1,833万円
30歳	30年	1万円	660万円	47万円	40万円	1,017万円	1,086万円
		2万円	720万円	53万円	45万円	1,140万円	1,216万円
40歳	20年	2万円	480万円	31万円	27万円	675万円	720万円
50歳	10年	2万円	240万円	14万円	12万円	301万円	321万円

※上のケースは、通常加入で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.70%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。

※運用利回りは、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の20年間（令和3年度まで）の運用利回りの平均は、年率2.94%です。

※各金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。

※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和5年度は0.70%となっています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円で加入し、35歳以降は2万円で加入した場合です。

詳しい年金額
シミュレーションは
こちら →



ポイント2

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

- 認定農業者かつ青色申告の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。（月額2万円のうち最高1万円、通算で最大216万円）
- 保険料の国庫補助分は、将来、経営継承をする等の一定の要件を満たせば、将来、特例付加年金として受給することが出来ます。

ポイント3

税制面で大きな優遇措置

●保険料は全額社会保険料控除

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

●保険料の運用益が非課税

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

●将来年金として受け取る際も控除の対象

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

農業者年金の内容やご相談については、
最寄りの農業委員会がJAまたは
農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員

●企画調整室

TEL: 03-3502-3199

TEL: 03-3502-3942

問い合わせ先

JAみねのぶ金融課 融資係

TEL: 0126-67-2331